

2012年5月23日

各 位

DAIKYO 大京グループ

**大京グループの新しい方向性と指針を示した新タグラインを策定
「マンションの、その先へ。Innovation Everywhere」
既存事業の枠に捉われず、お客さまに選ばれる新しい不動産サービス事業を目指す**

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽）を中心とする大京グループは、これまでストック事業を安定収益基盤の柱と位置付け、市場環境の変化に対して柔軟に対応できるビジネスモデルへの転換を図り、財務基盤の強化に努めてまいりました。2012年3月期決算にて、これらが一定の水準まで達したことから、グループビジョンである「お客さまに選ばれる住生活をコアとした新しい『不動産サービス事業』」の実現に向けて、このたび、大京グループが次のステージへ進むため、新しい方向性と指針を示した新タグラインを定めましたのでお知らせいたします。

■ 大京グループの経営の基本方針

大京グループは、「グループの力をあわせ、あらゆるライフステージに応える住まいとサービスを提供し、『住文化』の未来を創造する」という経営理念に基づき、グループビジョンの実現に向けて、4つの経営の基本方針を掲げ、コーポレートブランド価値の最大化を図ってまいります。

（グループビジョン）

お客さまに選ばれる住生活をコアとした新しい「不動産サービス事業」

（経営の基本方針）

・顧客価値経営の実践

お客さま満足度の向上と、グループ連携の深化により顧客価値経営を実践する。

・収益力

先見性の向上と収益の安定化により、企業価値を最大化する。

・コンプライアンス

社員一人ひとりが誠実で正しい行動を心がけ、企業の社会的責任を認識し、社会に貢献する企業であり続ける。

・コミュニケーション

コミュニケーションを重視し、グループ・部門・上下間の知恵を融合・発展させ、グループの継続的成長を図る。

マンションの、その先へ。

Innovation Everywhere

【ステートメント】

大京グループは、生まれ変わります。大京グループトータルで、新しい「住文化」を創造します。キーワードは「マンションの、その先へ—Innovation Everywhere—」。革新をすべての場所で、すべての分野で。目指すのは、お客さまに選ばれる「新しいDAIKYOグループ」です。

日本では今、世界でも前例のない人口減少と高齢化が進んでいます。環境問題やエネルギー問題も深刻です。

しかしそうした市場の変化は、イノベーションでチャンスに変えることができます。建物というハードのみならず、そこに多彩なサービスをかけあわせ、「環境と高齢化」をテーマとした新しいソリューションを次々と生み出す。それが、私たちの新たな成長基盤になります。

具体的には、成熟した市場に感性品質と環境性能で挑むリモデル事業の推進。マンションやビルの管理・修繕や資産管理などの分野でも、お客さまの視点で見直し、進化させること。「住むこと」を広義にとらえ、すべての事業領域で飛躍を遂げます。そして、地域社会やコミュニティを含めて、お客さまの「お困りごと」を解決する、生活環境創造企業への進化を目指します。

一方、海外ではアジア・アフリカなどの新興国が高成長を遂げ、経済の中心が先進国からシフトしています。私たちも、この新たな流れの中で、世界一品質に厳しい日本で鍛えた技術とサービスを生かし、世界にチャレンジします。

こうしたビジョンを達成するために、お客さまと私たちの積極的な対話から、イノベーションの芽を見つけ、育て、社員力を経営力につなげる新たな仕組みを構築します。自然環境と調和して生きる暮らし心地のよい場所へ。すべての部所で、すべての事業で、イノベーションを巻き起こす、私たちの挑戦が、はじまります。

【導入時期】

2012年5月23日より、様々な媒体を通じ、社内外への発信に際して新タグラインを使用していきます。

【新タグライン紹介動画】

URL: <http://www.daikyo.co.jp/company/value.html>

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

株式会社大京 グループ経営企画部 広報・IR室（丸山、斎藤） TEL：03-3475-3802